



おひさまだよ

令和6年6月4日発行 文責：園長 有好恵子

5月の中旬以降、流行性胃腸炎の人がぼつぼつと出始め、大人も子どもも感染するという事態となりました。発熱を伴う症状が出ている人もいます。ご家庭でも、お子さんの石鹸を使った手洗いをこまめに見ていただきたいと思います。また、嘔吐・下痢の症状がなくても、腹痛・食欲不振などが見られましたら（→園で嘔吐する可能性が高い）集団感染を防ぐためにもお休みして家庭での保育をお願いします。

非認知的能力って!?

***子育てに活かしてもらえたらと思い紹介します。**

最近よく耳にする「非認知的能力」という言葉。それは今、幼児教育のキーワードとして注目されています。学力テストや知能指数（IQ）などの数値化しやすい「認知的能力」と違って目には見えないけれど、学力を伸ばす土台にもなる力とされています。「非認知的能力」とは目標に向けて前向きに取り組む姿勢や他者と協力する力、自己肯定感のほか、感情を制御する力などのことです。

***子育てではどんなことに気を付ければよいのでしょうか。**

例えば、どう見ても無理なのに、子どもが自分でボタンを留めようと挑戦している時、「出来ないでしょ」「早くして」と言って止めさせるのではなく、子どもの「自分でやりたい」という思いを尊重し、その行動に寄り添い、結果として出来なくても認めてあげてください。「気持ちが尊重された」という経験は他者の気持ちを理解したり、尊重したりする協調性につながります。日々の生活では、つい手を貸したり、失敗しないように大人が先回りしたりしがちですが、困ったことが起きた時に、一緒に解決策を考えてあげるのが良いと思います。子どもが自分で何かを試したり、任せられたりする経験が非認知的能力を伸ばします。

6月の予定

- 13・14・20日 運動会参観
- 18日 食育の日（キューバ）
- 18日 保護者講演会
- 25日 避難訓練・二計測

運動会の保護者参観について（3・4・5歳児）

参観は、縦割りクラスではなく年齢別に行います。詳細はクラスだよりでご確認ください。おじいちゃんおばあちゃんの参観については、狭くて混雑することが予想されますが、おいでいただくのは構いません。車は、なるべく一家族一台でお願いします。

お子さんの感性や科学の心を育てるために

おひさまの森には、毎年虫博士や植物博士、鳥博士が誕生します。大人よりも詳しくて熱心に図鑑などで研究しています。ご家庭で、園の保育に対する理解があるから、そう育っていくのだと思います。子育ての過程では子どもの前で「キヤー」と虫を怖がったり、気持ち悪がったり、摘んできた草花をすぐに捨てたりしないでください。ちょっとだけ子どもの心に寄り添ってあげてほしいのです。野に咲く花を持ち帰ったら、ぜひ花瓶やジャムの瓶等にいれて飾ってあげてください。虫を踏みつぶす子がいたら命があること教えてあげてください。自然の中で豊かな心を育てるためにはご家族の協力が必要です。

降園時のお願い

お子さんの遊びや汚れ方に応じて、お迎えの保護者の方がシャワーで足を洗って、着替えをさせてください。オムツが汚れている場合の交換もお願いいたします。保育士がして差し上げればよいのですが、他の子どもたちの保育と安全への配慮のために付くことが厳しいのが現状です。また、リュック・汚れ物のエコバック等を忘れずにお持ち帰りください。どうぞよろしくお願いいたします。

「リサ育ル」回収ボックス設置しました!!

昨日、古衣料回収についての資料を配布しました。回収出来る・出来ない、洗濯をして入れる等、内容を確認して入れてください。古着を回収することでSDGsに取り組みましょう。

回収ボックスの場所は職員玄関です。

*やまぼうし組の松村あいか保育士が5月末日で退職しましたのでお知らせします。

お知らせ・玄関内には見ていただきたいものがいっぱい！お勧めの絵本（貸し出可）、育児の参考になるプリントや詩。待ち時間にぜひご覧ください。

・運動会が終わったらジャブ池・アトリエなどの遊びが始まります。タオル等の準備をお願いいたします。



鳥を図鑑で調べている



ヒオトフの生き物を見ている

7月の予定

- 3日(水) 参観日めばえ
- 4日(木) 参観日くすみ
- 5日(金) 参観日どんぐり
- 12日(金) 年長デイキャンプ
- 21日(日) ワークショップ

参加をお願いします!!
